

# ピアネット monthly



ピアネット・マンスリーの発行について

# May. 2018

ピアネット・マンスリーは各団体の活動状況に合わせて定期的に発行していきます。《ピアネット事務局》



講師による説明



グループごとで情報共有



集合写真

## 【課外教養プログラム（学生センター）】

「メンバーの力をひきだすためのリーダーの在り方」を実施しました

4月25日（水）、株式会社セレブレイン代表取締役社長の高城幸司氏をお招きし、

課外教養プログラム「メンバーの力を引き出すためのリーダーの在り方」を実施しました。

本プログラムは、サークルや部活動規模の団体をまとめる上で問われるリーダーの在り方を学ぶことで、メンバーの力を最大限に引き出すことが出来るリーダーになることを目的としました。

内容としては、1つ目に高城氏の体験による今と昔のリーダーのメンバーへの接し方の違いやリーダーになった際に大事にすべき4つのことをお話いただきました。

2つ目にチームの方向性を決める（戦略的である）ことの大切さを学ぶためにグループワークを行い、戦略的に考えるか否かで、組織の活動に差が生まれることを体感しました。

講義中は高城氏が参加者に質問を投げかけたり、過去のさまざまなお話をしてくださったりととても良い雰囲気でした。

参加者からは「普段会えないような人から話を聞くことが出来た」「リーダーとはどうあるべきか具体的に学べた」などの声があり、本プログラムの目的である、リーダーの在り方を学べたプログラムになったと思います。



## 【ボランティアセンター】

「～食べ物求めています～フードバンク」を実施しました

市ヶ谷ボランティアセンター学生スタッフ（VSP）が、4月9日（月）～13日（金）春のボランティアWEEK期間中に、特定非営利活動法人セカンドハーベスト・ジャパンの協力のもと、「食べ物求めています～フードバンク」を学内で実施しました。

日本ではまだ安全に食べられるにも関わらず、廃棄される食べ物＝食品ロスが毎年500～800万トンにもものぼるといわれています。中には開封されずに廃棄された手付かずの食品も含まれています。

その一方で、日本には食事に不自由している人が多くいます。厚生労働省の2010年度調査では、日本の相対的貧困率は16%と戦後最悪となり、国民の6人に1人が貧困線以下の生活を強いられています。食べられることなく棄てられる食品がある一方で、その日の食事に事欠く人がいる。フードバンクはそうした方と食べ物を結び、食の不均衡を解決する一躍となっています。

春のボランティアWEEK期間中に新入生へのボランティア活動の告知も含め、身近にあるボランティア活動としてフードバンクの食品回収BOXを設置、回収活動を行いました。

5日間の回収結果は複数の種類の食料22kgとなり、VSPスタッフがセカンドハーベスト・ジャパンへ持参し、寄付いたしました。短期間ではありましたが、学生へのフードバンク、食品ロスへの意識づけの一助となりました。



フードバンク食品回収BOX



フードバンクへの呼びかけ



## 【図書館】

2018年度ライブラリーサポーターメンバーが決定！（市ヶ谷・多摩・小金井）  
2018年度のライブラリーサポーターメンバー募集を終え、各図書館のライブラリーサポーターが決定し、活動を開始しました。  
今後は、6月に「選書ツアー」を実施予定です。実際に書店へ行き、図書館の学生選書コーナーに置くための本を選びます。  
ライブラリーサポーターの活動によって、図書館をより魅力的な空間にすることができます。興味のある方は、来年度、ぜひ応募してください♪



昨年度の「選書ツアー」の様子



昨年度の「上級生による図書館ツアー」の様子



## 【FD推進センター】

2017年度「学生が選ぶベストティーチャー賞」実施報告を発行しました  
2017年度の「学生が選ぶベストティーチャー賞」実施報告を発行しました。  
法政大学「学生が選ぶベストティーチャー賞」の目的は、学生の学生による学生・教員のための「理想的な授業をしている先生を選んで表彰する」ということです。  
実施時の様子、選出結果、受賞教員の紹介等を掲載しています。  
PDF版はFD推進センターHPにてご覧いただけます。  
また、2018年度も「学生が選ぶベストティーチャー賞」を実施しますので、ぜひご投票ください。



プログラムの様子



## 【学習ステーション】

常駐アシスタントプログラムが始まりました  
常駐アシスタントプログラムが4月16日より学習ステーション（富士見坂校舎2階）で始まりました。  
東京オリンピックについて考える、有名企業を徹底解剖する、様々な事柄についてディスカッションをするプログラムなどを行いました。  
引き続き7月20日まで（月曜日～金曜日）行う予定です。



## 【編集後記】

GWはいかがでしたでしょうか。法政大学では100分化授業の影響で最大9連休を味わえた方もいたことと思いますが、みなさんはどのように過ごされましたでしょうか。時間は皆さんに平等にあるものですが、過ごし方次第で感覚的に長い一日になったり、短い一日になったりすることはできます。  
何が言いたいかというと、時間の使い方次第ですべてが変わってくるかもしれないということです。  
時間（人生）は有限です。何をして過ごすかで人生は薄っぺらな人生にもなりますし、濃い人生にもなります。  
ということで私はGW中、体を鍛えることに重点を置きました。濃い人生につながるかはわかりませんが、気持ちの良い汗をかくことができ、健康であることの素晴らしさを実感することができました。みなさんもぜひ、試してみてください。  
さて、新年度がスタートして約1ヶ月が経ち、ピアネットの各ユニットの活動を多く目にするようになりました。  
これから活動が活発になり、大学の活気に繋がるのが期待されます。ピアネット・マンスリーについてのご感想をお待ちしております。